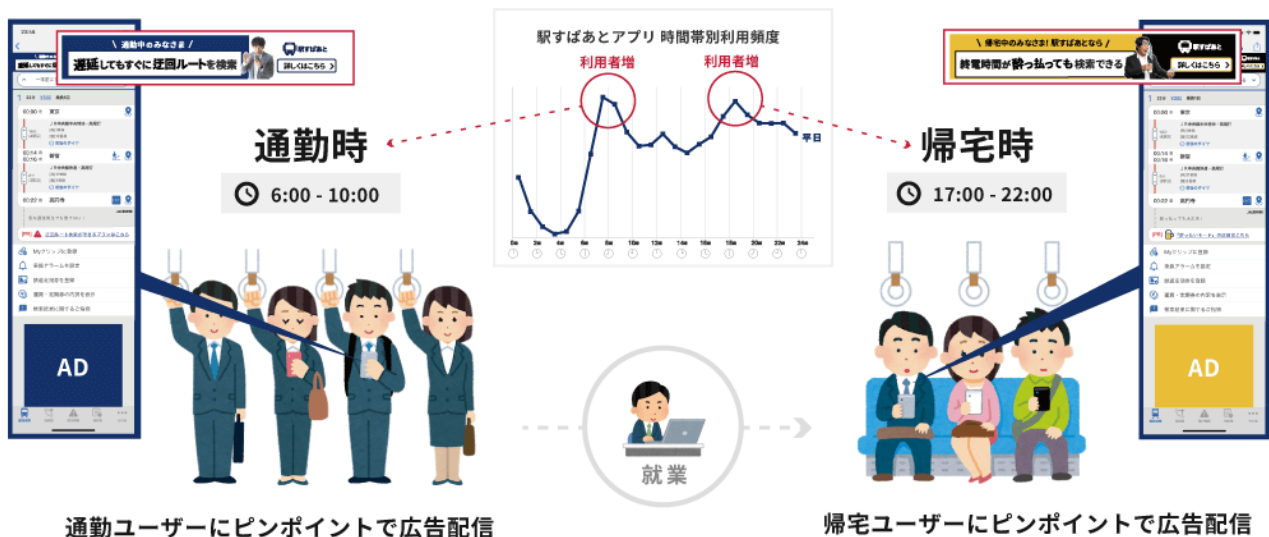


CTR1.5倍！ ビジネスパーソンを狙い撃ち！ 「通勤ターゲティング広告」提供開始 出勤・帰宅中の電車移動ユーザーにサービスや製品の認知・訴求を実現

乗り換え案内サービス「駅すばあと」を提供する株式会社ヴァル研究所（本社：東京都杉並区、代表取締役：太田信夫）は2018年7月25日（水）、アプリ「駅すばあと」の広告サービス「駅すばあと広告」の新メニューとして、ビジネスパーソンの通勤時間に合わせて広告を配信できる「通勤ターゲティング広告」の提供を開始します。



■概要

「駅すばあと広告」は、iPhone・Androidで累計850万ダウンロード※を超える乗り換え案内アプリ「駅すばあと」のユーザーの経路検索データを活用し、ユーザーの生活圈や行動情報を独自にセグメント化したターゲティング広告です。

このたび新メニューとして、通勤時のビジネスパーソンをターゲットにした広告配信が可能な「通勤ターゲティング広告」の提供を開始します。

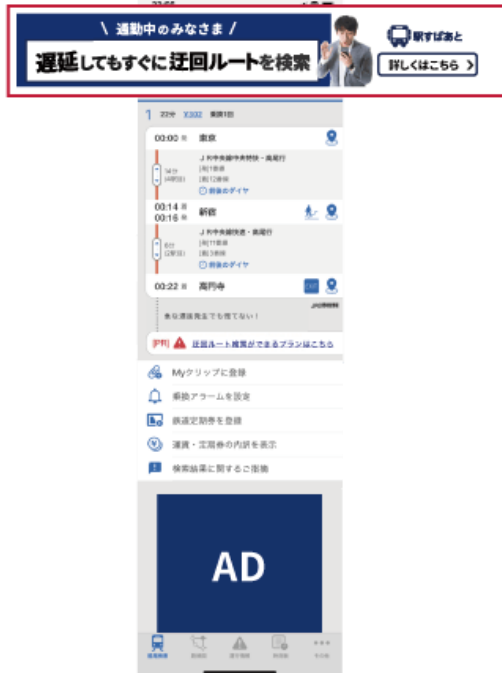
「通勤ターゲティング広告」は、出勤時間帯である「6:00～10:00」と、帰宅時間帯である「17:00～22:00」に絞って広告を配信できます。

平日の「6:00～10:00」「17:00～22:00」は、「駅すばあと」アプリの利用頻度が高い時間帯となっており、書籍や電子機器、レジャーシーズン前の旅行商品や移動手段など、ビジネスパーソンをターゲットにしたサービスや製品の認知・訴求に効果的です。

テスト配信では、CTR※が1.5倍という結果が得られました。

また、電車内広告などの交通広告と併せて配信することで、接触回数や訴求方法など広告展開の相乗効果を狙うことができます。

出勤中に表示



帰宅中に表示



「通勤ターゲティング広告」配信バナーイメージ

「駅すばあと広告」では、今後もユーザーの移動情報などを活用し、広告主とユーザーのマッチングを行い、企業のデジタルマーケティング活動を支援してまいります。

※2018年7月時点のダウンロード数です。

※CTR (Click Through Rate) とは、広告が表示された回数に対してクリックされた割合を指します。

■「駅すばあと広告」について

乗り換え案内アプリ「駅すばあと」の経路検索と連動し、「駅」や「路線」を軸にしたユーザーと広告のマッチングを重視した広告メニューを提供しています。

2018年より、終電を検索したユーザーに広告を配信する「終電ターゲティング広告」や、位置情報を使用してユーザーの気象状況に応じた広告の出し分けが可能な「気象連動型広告」などの新メニューを続々と開発しています。

広告媒体資料：https://ad-info.val.jp/document/ekispert_201807_09.compressed.pdf

<広告メニュー>

検索連動広告：駅・エリア・路線・駅デモグラフィック

ターゲティング広告：行動履歴・リターゲティングなど

<お問い合わせ先>

株式会社ヴァル研究所 ソリューションセールス部

TEL：03-5373-3511 E-MAIL：adinfo@val.co.jp

■株式会社ヴァル研究所について

1988年にMS-DOS版の経路検索システム「駅すばあと」を発売して以来、全国の公共交通機関データと高い信頼性をベースにさまざまな法人向け／個人向け製品・サービスを展開しています。

主力となる法人向けには、通勤費や旅費交通費の管理／申請システムなどを提供しており、12万社以上を顧客

に持ちます。また、「駅すぱあと」の膨大なデータ・機能を web API として提供しており、企業・団体とのコラボレーションに取り組んでいます。

商号 : 株式会社ヴァル研究所

代表取締役 : 太田 信夫

所在地 : 東京都杉並区高円寺北 2-3-17

設立年月日 : 1976 年 7 月 26 日

資本金 : 4,100 万円

企業サイト : <https://www.val.co.jp/>

※記載されている会社名、製品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

※仕様や提供内容については予告なく変更となる場合があります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ヴァル研究所 広報担当 : 鈴木 菜奈美・福井 滯菜

TEL : 03-5373-3529 FAX : 03-5373-3510 MAIL : pr-office@val.co.jp